

[付録1] 植物と人々の博物館 2016年度活動記録

Appendix 1: A Record of Plants and People Museum in 2016

### 森とむらの図書室

小菅村では山田先生、若林さん、石川さんほかから寄贈いただいた図書、塚原文庫、木俣文庫（環境教育関係）を整理している。3月4日（金）に、原沢文庫（約1500冊）は藤野倶楽部の安心農園「無形の家」内にある森とむらの図書室藤野分室に自然文化誌研究会の軽トラックによって、すべて移動完了した。5月21日（土）は藤野倶楽部無形の家で原沢文庫の整理。

### 民具などの展示

小菅村中央公民館ほか、藤野倶楽部百笑の台所に隣接した結びの家でも「雑穀街道」などの展示をしている。

### 雑穀見本園

小菅村の畑のキビは9月9日（金）に黒澤さんらが収穫した。アワは10月に収穫。播き直したキヌアは良好で種子取りした。藤野駅北の畑はホーム3号車の位置、藤野倶楽部看板の向こうに見える。藤野倶楽部の宮本さん、TT藤野お百姓くらぶの末村さん、木下さんらが除草し、防雀網を張った。

### 日本村塾

#### 1) 自給農耕ゼミ

第5回、5月14日（土）：小菅村中組研修所。雑穀栽培講習会は中川さん（上野原市西原）、岡部さん夫妻（丹波山村）による伝統的な栽培法の指導。雑穀概説は木俣研究員がする。東京学芸大学環境教育専攻生実習ほか28名参加。

第6回、6月18日（土）：藤野駅北側すぐ横の畑（藤野倶楽部）および百姓の台所・結びの家、話題は生業の勧め、欧米の雑穀、古守先生懐古など。

第7回、10月23日（日）：藤野駅北の雑穀畑でアワの収穫作業、藤野倶楽部百笑の台所で昼食後、無形の家にあるシードバンクと図書（藤野分室）の見学などをした。参加者は延べ9名。

第8回、11月27日（日）：中村さんの庭で脱穀作業とマクガバン・レポートについて報告した。ピオ市で行ったので、見学・参加者は延べ20名ほどだった。

#### 2) 民族植物学ゼミ

第3回、5月4日（水・祝）：小菅村の植物と人々の博物館で公開解説と小展示「欧米の雑穀」・「古守豊甫先生懐古一身土不二」。2名参加。千葉大学（松戸）の院生ソフィアさんらと話をした。

#### 3) 扶桑園ゼミ

日本国憲法についてテキストをもとに話し合う提案をした。

### 環境学習セミナー

#### 1) 第38回環境学習セミナー

『自然と暮らす知恵と技能を学ぶ。山村の生活技能・環境学習（冒険学校）』、9月3日（土）～4日（日）、小菅村役場および中央公民館、自然文化誌研究会拠点のキャンプ場。主催；NPO法人自然文化誌研究会、エコミュージアム日本村／ミュージーズ研究会、共催；NPO法人ECOPLUS、協力；東京学芸大学環境教育研究センター。後援；小菅村、小菅村教育委員会、小菅村商工会、小菅村観光協会。

#### 2) 第39回環境学習セミナー

伝統知共同研究の成果発表「農山村の環境と生活文化から学ぶ都市との交流」（現代文明の移行と伝統知・生業）。10月23日（日）に藤野

世話人会で「藤野の街歩き」などについて打ち合わせ。12月21日に篠原の里に打ち合わせに行った。

### ウェブサイトおよびメールマガジン

公式サイト「植物と人々の博物館」<http://www.ppmusee.org/>は西村俊さんが担当、個人サイト「生き物の文明への黙示録」<http://www.ppmusee.org/>は木俣が更新した。メールマガジンは、第10から第23号まで毎月1回ほど送信した。

### 民族植物学ノオト

第9号（雑穀特集英文）を発行。第10号は2016年3月頃締め切りで原稿を募集した。

### ミュージズ研究会（トランジション小菅）

1月21日（木）、小菅村の広瀬屋旅館で、第36回環境学習セミナーの振り返りと、第37回に向けての企画を検討した。青柳代表はじめ8名参加。ルートマップ「長作」完成、配布。

5月24日（火）、小菅村中央公民館で、第37回環境学習セミナーの準備、トレイルマップ橋立などについて話しあった。トランジション・タウン小金井の梶間さんにTT小菅、TT藤野と連携協働することをお願いした。

### 伝統知研究会

1月28日（木）に、エコプラス事務所で行い、本会からは中込代表理事はじめ7名が参加した。野外活動参加者の意識調査や調査研究成果の公表について話し合った。

### 講座・講演などの依頼：

- 1) 11月26日（土）13時から、山梨県上野原市保健センター研修室。栄養士研修会「長寿村桐原の食文化遺産を継承する雑穀街道」。
- 2) 12月8日（木）、宮崎県椎葉村、椎葉焼畑研究会「山村の暮らしを支えた麦・雑穀」。FAO世界農業遺産に登録したので、将来を開くための研究会で、雑穀街道も登録できないかと考えた。

- 3) 2017年1月7日（土）13時から、緑と水の市民カレッジ講習室、千代田区日比谷公園。東京都公園協会、緑と水の市民カレッジ講座、「目から鱗の雑穀の世界」。

### 種子分譲の依頼

### 国際交流

- 1) 10月8日（土）から15日（土）。ラジャバト大学プラナコンからラダワン先生やシリワット先生他7名のTJクラブ環境学習巡検が来た。主に小菅村、タイの展示を追加整理していただいた。
- 2) インドで雑穀研究の国際雑誌を国際雑穀フォーラムが本年から発行するようで、シタラム博士とのおつきあいで、インド雑穀研究所長から協力依頼の連絡があった。

